



# 蓮根小コミュニティ・スクール【iCS 便り】

## —令和6年度 Vol.1—



ご入学、ご進級から早 2 ヶ月となりますが、お子さまは新しいクラスに慣れましたでしょうか？先日、蓮根小で初めて行われた赤塚公園への全校遠足は、大きな事故や怪我もなく、好天の下で実施されたと伺っています。

令和6年5月18日（土）、第1回コミュニティ・スクール委員会（CS委員会）が開催されましたので、議事の概要をご報告いたします。なお、今年度のCS委員は、学校だより<はすね>5月号で紹介されておりますので、学校から配布された書面または学校ホームページをご確認ください。

### <学校からの報告・提案等>

校長先生の着任挨拶の後、今年度の学校運営方針、新年度の学校の様子、年間行事予定の報告があり、以下の説明がありました。

- 今年度は蓮根スタンダードの中でも、特に「あいさつ」「あつまり」「あるきかた」の3つの「あ」を重要視する。
- 多様性への理解（老若男女、障がい者、異文化、異学年交流等）を進める。
- 学校全体でデジタル化による情報共有を強化する。

今年度のCS委員長に長山峰大さんが推薦され、委員全員の賛同を得てCS委員長に選任されました。

### <CS委員会の活動方針>

委員長より今年度のCS委員会の活動方針として以下の説明があり、続いて取り扱う「熟議テーマ」について、各委員による意見交換が実施されました。

- CS委員会の運営主体を学校からCS委員に移す（→蓮根小CS事務局の設置）
- 保護者や地域への活動内容の周知を強化する（→iCS便りの発信）
- 熟議を充実させる（→CS委員全員で課題を共有し意見交換を行なう）

### <各委員からの「熟議テーマ」に対する意見／認識する課題等>

- 学級編成について現状の2年ごとから毎年クラス替えをする（学校方針）のメリット・デメリットについて
- 様々な場面でのボランティアの集め方について（学校地域支援本部の活用）
- 児童数減少を踏まえ、蓮根小のブランディング強化、良さを分かち合ってもらおう啓蒙活動
- 教室に入れにくい児童の居場所づくり（場所、人、運用）
- 中一ギャップへの対策（考える力を醸成するサポート：ルール（校則）への対応）
- 上記解決策の一つとして、キャリア教育の拡充（5年生から、職業インタビュー）
- 異学年交流（兄弟のいない子の社会性を育む機会）
- 障がい者への接し方を学ぶ（近隣施設との交流、学校支援シルバー人材の活用）

**【まとめ】今年度の「熟議テーマ」は、児童の安心安全な学校生活の支援、多様な価値観を尊重する観点からも、意見の多かった「居場所づくり」を中心に進めていくこととした。**

以上

